

一般財団法人 沖縄マリンレジャーセイフティービューロー
〒900-0027
沖縄県那覇市山下町 18 番地 26 号 A 301
TEL/FAX 098-996-4003
<https://sdo.okinawa>

SDO 講演会のご案内 「西表島の観光資源を持続的に利用するために」

沖縄への観光客数は 1,000 万人越しとなり、ハワイをついに越し観光ブームにわく沖縄の最大の魅力は美しい海であり、マリンスポーツを目的に多くの観光客が沖縄を訪れています。

一方で、マリンレジャー産業は、参入障壁の低さと、提供されるサービスを品質管理するシステムが行政にも業界にも無いため、コンプライアンスや危機管理が無視した事業者による極端な価格競争が、「サービスの低下」「安全性の低下」「慢性的な人材不足」を招く負のスパイラルが続いていました。

また、「オーバーツーリズム」や「観光公害」が地域の生活や自然環境に負の影響を及ぼし、結果として「観光客の満足度低下」、「観光地としての質の劣化」、「地域コミュニティからの理解や協力が得られなくなる」等が懸念されています。

今回、東京大学大学院でサステナブルツーリズムに関する研究をされている田中俊徳准教授に、「コンプライアンスや危機管理を基軸とした SDO 認証制度の必要性」、「自然観光資源の保護に関する法制度」、「過剰利用の問題や高付加価値の観光」について等の講演をして頂けることになりました。

つきましては下記の通り開催しますので是非ご参加ください。

記

開催日	12月9日(月曜日)(18:00~21:00)
場 所	中野わいわいホール
講 師	田中 俊徳 氏
参加費	無料
定 員	50名
主 催	一般財団法人 沖縄マリンレジャーセイフティービューロー
協 賛	竹富町ダイビング組合 竹富町役場

受講申し込み方法及び切日

別紙1「参加申込書」へ記入し、FAX(098-996-4003)メール(support@omsb.jp)にご連絡をお願いいたします。申し込み締切日12月8日(日曜日)17時まで。

なお、定数に達し次第締め切りとなります。ご理解の程よろしくをお願いいたします。

参加申込書

SDO講演会「西表島の観光資源を持続的に利用するために」



講演者氏名 田中 俊徳 (タナカ トシノリ)
所属 東京大学
部署 大学院新領域創成科学研究科
職名 准教授
学位 博士(地球環境学)(京都大学)

プロフィール

大阪大学で歴史学を学んだ後、京都大学大学院にて環境政策を専攻。博士（地球環境学/京都大学）。ユネスコ本部世界遺産センター研修員（在学中）、北海道大学大学院法学研究科特任助教などを経て現職。専門は環境政策・ガバナンス論。特に国立公園や世界遺産の保全管理、持続可能なエコツーリズムに関する研究を行っている。

委員歴

- 2017年7月 - 現在 日本環境学会 幹事
- 2015年4月 - 現在 公益財団法人森林文化協会 森林環境研究会幹事
- 2014年10月 - 現在 環境省「奄美・琉球」世界自然遺産候補地科学委員会・奄美 WG
- 2014年4月 - 現在 IUCN 環境法委員会メンバー
- 2013年12月 - 現在 世界文化遺産地域連携会議 メンバー

下記のいずれかに○をお付け願います。	
参加	不参加
事業所名：	
参加人数：	名

※サステナブルツーリズムとは（国連世界観光機関、国連環境計画の定義）

現在と将来の経済的、社会的、環境的な影響を熟慮しながら、訪問客ならびに、産業、環境そして受け入れ側コミュニティの対処する観光